

(別添)

財政状況等一覧表(平成18年度)

(百万円)

団体名	つくば市	標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A) + (B)
		43,011	1,777	44,788

1 一般会計及び特別会計の財政状況(主として普通会計に係るもの)

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	62,085	59,353	2,732	2,475	59,221	630	繰入金は国保、老保、介護特会の過年度精算分基金から64百万円繰入
公平委員会特別会計	1	1	0	0	0	0	
作岡財産区特別会計	0	0	0	0	0	0	基金から57千円繰入
普通会計	62,086	59,354	2,732	2,475	59,221	630	

2 1以外の特別会計の財政状況(公営企業を含む公営事業会計に係るもの)

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
水道事業会計	4,171	4,766	-	595	20,823	407	87.6	0	2,250	法適用企業
病院事業会計	492	532	-	40	122	244	92.9	0	553	法適用企業
国民健康保険特別会計	(歳入) 15,291	(歳出) 15,016	275	(実質収支) 271	0	1,117	-	-	-	
老人保健特別会計	(歳入) 11,753	(歳出) 11,657	96	(実質収支) 96	0	1,002	-	-	-	
介護保険事業特別会計	(歳入) 7,321	(歳出) 6,842	479	(実質収支) 477	0	1,102	-	-	-	
電気事業会計	(歳入) 116	(歳出) 116	0	(実質収支) 0	0	-	-	-	-	
下水道特別会計	(歳入) 8,621	(歳出) 8,382	239	(実質収支) 229	48,015	2,374	-	-	-	
(内 公共下水)	(歳入) 6,485	(歳出) 6,246	239	(実質収支) 229	30,525	1,374	-	-	-	
(内 特定公共下水)	(歳入) 2,136	(歳出) 2,136	0	(実質収支) 0	17,490	1,000	-	-	-	

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。
2. 法適用企業に係るもの以外のもについては、「総収益」、「総費用」、「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」、「歳出」、「実質収支」を表示している。
3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
茨城県市町村総合事務組合 (普通会計)	29,788	29,772	16	0	0	5.8%	-	-	-	
茨城県市町村総合事務組合 (事業会計)	395	391	3	3	0	-	-	-	-	
茨城県租税債権管理機構	540	317	223	223	0	3.4%	-	-	-	
利根川水系県南水防事務組合	30	29	1	0	0	8.0%	-	-	-	
茨城県後期高齢者医療広域連合	167	105	63	63	0	5.4%	-	-	-	

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
つくば市都市交通センター	298	7415	30	0	0	-	0	
つくば市土地開発公社	0	6	6	0	0	0	0	
つくば市振興財団	22	639	425	74	0	-	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	1.10	実質収支比率	5.8
実質公債費比率	15.8	経常収支比率	85.3

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。